

平成28年度後期学校関係者評価委員会報告

平成29年3月6日（月）に実施した学校関係者評価委員会において、後期の学校評価結果を示し、委員の皆様から以下のようなご意見等を頂いた。

- あいさつ運動等にも取り組んでいるが、地域でもよく挨拶するようになっています。今後もしっかり挨拶を教えていきたいものです。「まず、はい」もよい取組と思います。
- 子どもたちの視力が気になる。学習中に髪の毛が、机まで垂れ下がって邪魔になっている子も見かけた。髪を結んだり、切ったりといったことも必要なのではないかと思います。
- 電子黒板を先生方が効果的に使われていると思います。ただ外の明るさもあってか薄くなって見えにくい方角もあったように思います。薄くしたり暗くしたりといったことはできないのでしょうか。カーテンでの対応をこまめにやって欲しいと思います。また実物投影機など素晴らしい器具もあるので、先生方の指導が効果的になっていると思います。
- 部活動の問題は、今後どうなっていくのか。30年度までは今の体制で部活動を維持していく方針のようだが、今後の進展を見守りたい。
- 時々不審者の情報も耳にするが、地域の状況はどうなっているのか。
 - ・不審者情報が学校に届けば、学校からメールで保護者に情報を伝えて注意喚起に努めています。本年度も何回か情報をお知らせしました。地域でもしっかりと見守ってください。